

自民党での活動



3月30日 成育基本法成立に向けた議員連盟総会を開催しました。
法案提出に向け活動を加速させていきます。



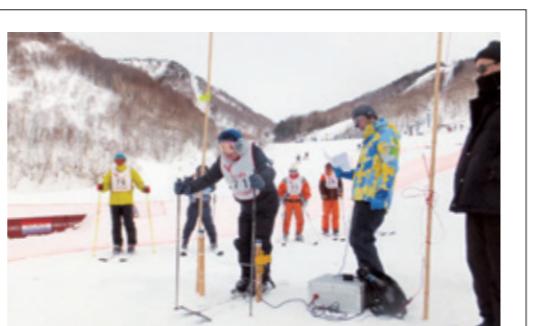
群馬での活動



11月19日
第35回群馬県聴覚障害者福祉大会



1月10日
桐生市医師会新年会



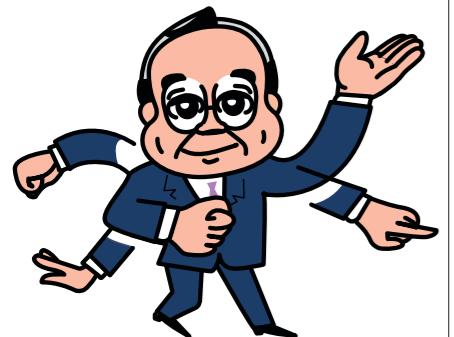
2月25日
群馬県医師会スキー大会のスタートラインにて

スキー男子シニア(55歳以上)部 (敬称略)

順位	氏名	支部	年齢	1回目	2回目	合計
1	星野 仁	桐生	58	28:95	29:21	58:16
2	丸山 明信	前橋	70	28:76	29:55	58:31
3	柴山 勝太郎	沼田	84	28:89	29:45	58:34
4	本田 真	安中	64	29:87	29:70	59:57
5	永田 徹	桐生	66	31:88	29:45	1:03:55
6	羽生田 俊		69	32:45	31:97	1:04:42
7	五十嵐 良一		61	42:17	37:74	1:19:91
8	加藤 祐之助	前橋	74	2:10:67	36:85	2:47:52



2月16日
群馬県医師会と県議会議員の意見交換会



3月3日 東京医科大学卒業式



俊翔会(しゅんしょうかい)のご案内

羽生田たかしの政治活動を支援するための後援会「俊翔会」へのご入会をお願いいたします。

目的:我が国における社会福祉の発展と国民生活の質的向上を目的とし、羽生田たかしの政治活動を支援するとともに、会員相互の親睦を深めることを目的とする。

会費:年10,000円(一口)

お問い合わせ先:俊翔会事務局

東京都千代田区永田町2-1-1

参議院議員会館319号室

Tel.(03)6550-0319 / Fax.(03)6551-0319

〈発行日〉2018年4月

(議員より)
(花粉症が辛い季節です)

本会議
質問する声
鼻詰まり



4月4日 本会議にて代表質問

羽生田たかしオフィシャルサイト

<https://www.hanyuda-t.jp/>

f 羽生田たかし

検索

公式アカウント
@hanyuda_takashi

メールマガジン配信中
info@hanyuda-t.jp/

羽生田だより

11号



自由民主党群馬県参議院
比例区第八十二支部

羽生田たかし 国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館319号室
TEL:03-6550-0319
FAX:03-6551-0319

羽生田たかし 群馬事務所

〒371-0022
群馬県前橋市千代田町2-10-13
TEL:027-289-8680
FAX:027-289-8681

ごあいさつ

平成30年1月22日より第196回通常国会が開会し、150日間の論戦がはじまりました。

今国会では厚生労働において8件の閣法を提出予定です。特に議論に最も時間がかかるであろう「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律案(仮称)」をはじめとして、医療に深く関わる「医療法および医師法の一部を改正する法律案」や「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案」、また受動喫煙防止に関わる「健康増進法の一部を改正する法律案」などが予定されております。

私が参議院厚生労働委員長を務めていた期間にも前記の2本は提出されましたが成立にいたりませんでした。特に受動喫煙防止には衆議院議員を中心に大変な抵抗勢力があり、「健康」というテーマからかけ離れた怒号も飛び交うような恥ずかしい議論が繰り返されたことが誠に残念です。今国会では必ず成立させなければなりません。

現在私は、昨年の厚労委員長退任後から参議院財政金融委員会の理事を拝命しており、昨年12月5日の財政金融委員会においては麻生太郎財務大臣に質問をする機会を得ました。その中で、消費税増税分で三党合意していた「税と社会保障の一体改革(医療・介護1.5兆円・年金0.6兆円・少子化対策0.7兆円の4経費)」いわゆる社会保障の充実分2.8兆円の確保について、明確に大臣の言質をとりました。

昨年の衆議院選挙で政府は新しい経済政策パッケージにおける教育を中心とした2兆円規模の政策を掲げましたが、この財源において消費税の増税分がこの新パッケージにいくことになれば、本来くるはずだった医療介護の充実分としての1.5兆円が確保できなくなり医療界には大きな打撃となります。

消費税増収分の2%で得られるのは4兆円程度であり、この新パッケージが社会保障充実分へ食い込むのではないかとの憶測もあったため、財政金融委員会にて麻生財務大臣から「充実分(2.8兆)と新パッケージは別立てである」という答弁を議事録に明確に残せました。

さらに、この委員会において、私たちが長年悩まされてきた「医療は消費である!」というレッテル、いわゆる昭和58年に当時の保険局長の吉村仁氏によって「社会旬報」に発表された



1月9日 新春祈願

「医療費亡國論」は、今では「医療費興國論」と転換すべきだと発言しました。

「医療費興國論」とは、現在の新しい薬、治療機器、技術や治療法の確立によって今まで治らなかった病気が治る様になり、それに伴い治療期間が短縮し社会復帰も大変早くなっている、これこそは経済的な効果として大きなものである。また医療・介護は非常に多くの雇用を創出している、というものです。医療をあえて経済的にとらえるならば、消費ではなく経済活性化には欠かせない分野であり、経済活性化の基礎となるべき「健康」を支えるものであり、まさに「亡國」などではなく「興國」である、という考え方であります。

そして本年は6年に1度の同時改定です。すでに改定率は昨年末に診療報酬本体+0.55% (医科+0.63%) と決定いたしました。沢山の方々がそれぞれにできる限りの活動、特に全国の医師会の皆様方におかれましては「国民医療を守る会」をはじめ、それぞれの地域においても声を上げ活動を繰り広げていただきましたことに心より感謝申し上げます。その活動や声が大きな支えとなって、国会では多くの議員の方々により、プラス改定のムードを作り上げて頂き、プラス改定という結果を得ることができたと感じております。

さらには、総合確保基金において創設以来初めて30億の上積みを実現し、地域において必要な財源と使いやすい運用がなされることが大変期待できる体制となりました。是非、各地域にあった活用を上手く見出していただきたいと思っております。

しかしながら、これから「働き方改革」「控除外消費税の抜本解決」「医師偏在対策」など諸課題だけでなく、「骨太の方針2018」において社会保障費の伸びの抑制政策や数値目標など、医療・介護にはまだまだ多くの火の粉が降り注いでくることが想定されます。それでも私たち医療関係者は、医療現場そして地域医療において責任と使命をもって国民の健康を守るために踏ん張っていかねばなりません。書き切れない沢山の想いがありますが、ぜひ地域医療を懸命に支えておられる皆様の声を聞かせていただき、国へ届ける役目を続けさせて頂ければと思っております。

国政へ送っていました早5年目を迎えました。医療基本法・成育基本法などまだ提出に至っていない法案もあります。これからも皆様方のお声とお力を賜り、各法案の実現や国民皆保険の堅持、そして世界医師会の横倉会長と共にグローバルヘルスカバレッジの実現と発信に向け、尚一層努力して参ります。

今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

羽生田俊

参議院議員



自民党 「医師の働き方改革に関するPT」座長就任のご報告

平成30年1月31日付で自民党政調厚生労働部会の元に「医師の働き方改革に関するPT」が設置され、そのPT座長に就任いたしました。

このPTは現在提出予定法案として議論されている「働き方改革を推進するための関係法律案」とは別立て（適応除外扱い）で平成29年3月28日の「働き方改革実行計画」の決定事項において医師の特殊性や医師法での応召義務等を踏まえ、この決定から2年後を目途に規制の具体的な在り方や労働時間の短縮策等について検討し結論を得るとしています。

厚生労働省の有識者による「医師の働き方改革に関する検討会」では7回の開催を重ね平成30年2月27日に「中間的な論点整理」として検討すべき問題点の論点整理をすると同時に、一方で「医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組」を取りまとめ、現行法上での現在必要な取組を整理し公表いたしました。

ただ、この中身すべてが医師の仕事の特殊性を十分理解しているとは言い難く、長時間労働や過重労働を出来るだけなくしていくという必要性は理解出来ますが、そこだけを中心に議論をしたのでは解決出来ない問題であります。特に救急や周産期医療など地域医療が崩壊する危険や混乱を招きかねない事案があることに十分配慮すると同時に、患者や国民にも十分理解を頂く努力が必要であることもこの問題の深い部分だと感じております。

私としては、まず医師の長時間労働や過重労働が起きる原因を全て洗い出したうえで、大きく3つに分類して検討することを考えています。

一つ目はワークシェアリングなど他医療職種との連携・協力で解決、勘案できる事象。

二つ目は医療機関での対応を主体とすべき事象で、医師同士の連携強化や交替制等の導入、診療時間・勤務態勢への配慮などにおいて解決すべき事象。

三つ目は、どのような対策もとれない、いわゆるその医師が時間を超えてでも続けなければならない医療と判断される事象です。

この3つに分類した上で対応策を鋭意検討すべきであると考えております。

限られた時間の中で医師会をはじめとする関係諸団体や医療関係者、また現場の医師や研修医、学識経験者等の意見など多くのご意見を聞いて行くべきと考えておりますし、また特に配慮が必要な地域の事情や地区ごとの医療提供体制の問題が違う事も考慮して検討していく必要があります。

是非、地域医療の現場を支えておられる皆様方のご意見もお聞かせ頂き、医師の働き方を改革しながらでも、地域医療への影響を与えないことを大前提として、勤務環境の改善と長時間労働の是正、健康の保持増進などに向けて、最大限努力して参る所存でございます。皆様方からのご意見を賜りますようお願い申し上げます。

自民党政調会厚生労働部会 副部会長
医師の働き方改革に関するPT 座長
参議院議員 羽生田 優



3月30日 医師の働き方改革PT役員会

2月28日 沖縄県石垣市 八重山地区医師会にて意見交換
塩崎前厚労大臣、横倉会長、今川副会長と

医師会での活動



11月26日 和歌山県医師会70周年記念式典



12月18日 東京都医師会役員就任披露 挨拶



1月5日 大阪府医師会新年互礼会

1月13日 香川県医師会設立70周年記念賀詞交換会
横倉日本医師会長、久米川香川県医師会長

1月17日 第三十九回福岡県医師会新春懇談会 挨拶



1月19日 沖縄県北部地区医師会附属病院 観察

1月20日 富山県医師会 新春の集い「医療政策セミナー」
講演の様子

2月15日 千葉県医師会 地区医師会長会議

3月1日 熊本県医師会 訪問
福田禎会長、坂本不出夫副会長、西岡事務局長と

3月4日 島根県医師会設立70周年記念式典 特別講演

自民党での活動



12月7日 診療報酬改定に向け麻生財務大臣へ申し入れ



1月25日 政調、財務金融部会 金融調査会合同会議



1月19日 沖縄にて医療機関まわり

2月16日 横倉義武世界医師会長就任披露パーティー
横倉会長ご夫妻と

3月4日 島根県医師会70周年式典にて森本会長と



1月5日 自民党本部 新年仕事始め



2月7日 厚生労働部会

2月21日 自民党 受動喫煙防止議員連盟
竹下総務会長への申し入れ

2月22日 厚生労働部会 医師法医療法改正について

3月6日 医療法及び医師法の改正
厚生労働部会において発言